

国の緊急経済対策に対応した **沼田市議会7月臨時会**

総額14億2千万円の補正予算が成立！

光ファイバー未整備地区解消に5億3,200万円

麻生自民・公明政権が、多額の赤字国債などを発行して行なっている「緊急経済対策」に対応した沼田市の補正予算が、17日に開催された沼田市議会臨時会に提案され、全会一致で可決されました。

金額的に一番大きな事業は、池田、白沢、利根地域における超高速情報通信回線といわれる「光ファイバー」未整備地域に、国が行なっている「地域情報通信基盤整備推進交付金」と「同推進臨時交付金」を活用して整備する事業で、5億3,253万円が計上されました。

事業内容はNTTとの協同的な事業推進になるとの説明がありましたが、井之川博幸議員は、地域の活性化・景気対策であるので、工事関係でも地元業者ができるだけ参加できるように配慮するよう求めました。

学校耐震診断・耐震補強工事をいっそう推進

子どもたちの教育の場であり、災害時の市民の避難場所でもある学校の耐震診断・耐震補強工事に3億8,287万円が計上されました。子どもたちや市民の安全確保と同時に市内の建築業者にも仕事が出るので、経済対策としても大変有効です。



地デジテレビへの買い換えは286台 エコカーは7台

庁舎や福祉施設、学校、公民館などで使用しているテレビは、全市的に286台を買い換える予定です。公用車のエコカーへの買い換えは7台です。

井之川博幸議員は、高崎市の地デジテレビの買い換えの入札で、地元の電器商組合が落札したとの新聞報道を紹介し、本市においても地元業者に地域活性化・景気対策の恩恵がいくように、入札方法などの検討を含め対応するように要求しました。



沼田学童保育所（左）とくみ取り式トイレ

6民間学童クラブへ300万円

沼田学童はトイレの水洗化へ

放課後児童育成事業で市内の6つの民間学童クラブへは、備品や施設整備のための補助金の増額を行ないます。6施設へ50万円ずつで300万円の計上です。

沼田学童では、この補助金を活用してトイレを水洗に改修する計画です。

住宅用太陽熱利用促進事業を創設

住宅用太陽光発電普及事業は追加増額

先週号でも一部お伝えしましたが、地球温暖化防止対策として住宅用太陽熱利用促進事業を創設し、住宅の屋根に乗せる太陽熱温水器の設置時に2万円、ソーラーシステム設置時に4万円を補助する施策を新規に実施するために100万円。また、今年度から実施されている住宅用太陽光発電普及事業での太陽光発電装置設置時に1kw当2万5千円（上限10万円）を補助する事業も好評で、予算の追加増額分300万円が計上されました。

乗合タクシー存続署名
にいっそうのご協力を！



2009年7月26日	No.485
いのさんニュース	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	